



財産収支状況書

年 月 日

1 住所・氏名等

住所 所在地	氏名 名称
-----------	----------

2 現在納付可能資金額

現金及び預貯金等	預貯金等の種類	預貯金等の額	納付可能金額	納付に充てられない事情
現金		円	円	運転資金 生活費 その他 ()
		円	円	運転資金 生活費 その他 ()
		円	円	運転資金 生活費 その他 ()
		円	円	運転資金 生活費 その他 ()
現在納付可能資金額 (A)			円	

3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額(月額)

法人等	見込金額	個人	見込金額
収入	円	収入	円
売上	円	給与・報酬(手取)	円
	円	年金・事業所得(1か月相当)	円
①収入合計	円	①収入合計	円
支出	円	支出	円
仕入	円	住居費(家賃・住宅ローン・駐車場代)	円
従業員給与	円	食費	円
役員報酬	円	被服費	円
家賃等	円	水道光熱費・通信費・新聞代(ネット料金含)	円
諸経費	円	こづかい・交際費等	円
借入返済	円	保険掛金	円
	円	その他ローン(事業用を除く)	円
	円	医療費・教育費・養育費	円
	円	家族等の収入・家族等からの借入等(マイナスで記入)	円
②支出合計	円	②支出合計	円
③納付可能基準額(①-②)	円	③納付可能基準額(①-②)	円
		生計を一にする家族の人数(申請・申出者本人を含む)	人

4 分割納付計画(B)

月	分割納付金額	増減理由
月	円	
月	円	
月	円	
月	円	
月	円	
月	円	
月	円	
月	円	
月	円	
月	円	

※分割納付金額は、3の③の欄を基に記載し、申請書(申出書)の「納付計画」欄へ転記

5 直近1年間の状況

①総収入	②総支出
円	円

6 財産等の状況

(1) 売掛金・貸付金等の状況

売掛先等の名称・住所	売掛金等の額	回収予定日	種類	回収方法
	円	・		
	円	・		
	円	・		

(2) その他の財産の状況

不動産等	国債・株式等
車両	その他(保険等)

(3) 借入金・買掛金の状況

借入先等の名称	借入金等の金額	月額返済額	返済終了(支払)年月	追加借入の可否	担保提供財産等
	円	円	年 月	可・否	
	円	円	年 月	可・否	



財産収支状況書

記入例(個人の場合)

XX年 7月 20日

1 住所・氏名等

住所所在地	尼崎市〇〇町X-X-X-XXX号室	氏名称	尼崎 太郎
-------	-------------------	-----	-------

2 現在納付可能資金額

現金及び預貯金等	預貯金等の種類	預貯金等の額	納付可能金額	納付に充てられない事情
現金		30,000 円	0 円	運転資金 生活費
〇〇〇銀行××支店	普通	100,000 円	0 円	運転資金 生活費
△△△銀行□□支店	普通	30,000 円	0 円	運転資金 生活費
		円	円	運転資金 生活費 その他
現在納付可能資金額(A)			0 円	

満期日が1週間以上先の定期預金は下の「5 財産等の状況」(2) その他の財産の状況」に記載します。

3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額(月額)

収入	個人	見込金額
給与・報酬(手取)	円	300,000 円
年金・事業所得(1か月相当)	円	円
①収入合計	円	300,000 円
支出	個人	見込金額
住居費(家賃・住宅ローン・駐車場代)	円	100,000 円
食費	円	60,000 円
被服費	円	10,000 円
水道光熱費・通信費・新聞代(ネット料金含)	円	40,000 円
こづかい・交際費等	円	25,000 円
保険掛金	円	10,000 円
その他ローン(事業用を除く)	円	19,000 円
医療費・教育費・養育費	円	20,000 円
家族等の収入・家族等からの借入等(マイナスで記入)	円	-30,000 円
②支出合計	円	254,000 円
③納付可能基準額(①-②)	円	46,000 円

申請者(申出者)が給与所得者等の個人の場合は、「個人」にチェックを入れます。

事業所得は、売上から事業にかかる経費等を差し引いた金額の1か月相当の金額

パート収入のある配偶者や子からの仕送り、知人からの借入など生活費を負担する家族等がいる場合は、その負担金額をマイナスで記入します。

それぞれの金額を記入します。

4 分割納付計画(B)

月	分割納付金額	増減理由
8月	46,000 円	
9月	126,000 円	貸付金の回収による入金(80,000円)があるため
10月	46,000 円	
11月	46,000 円	
12月	20,000 円	現年度固定資産税第3期分の納付のため
1月	46,000 円	
2月	円	
3月	円	
4月	円	
5月	円	
6月	円	

「徴収猶予申請書・換価の猶予申請書(申出書)」の猶予を希望する期間の終期と同じ月です。

分割納付金額が増減する場合は、その理由を記入します。

給与所得者等の場合は、①に給与収入、②に生活費等を記入します。個人事業主の場合は、①に売上等を、②に事業にかかる経費等及び生活費等を記入

※分割納付金額は、3の③の欄を基に記入してください。

5 直近1年間の状況

①総収入	②総支出
円	円

申請者(申出者)本人を含めた同一の生計の配偶者その他親族の人数を記入します。

5 財産等の状況

(1) 売掛金・貸付金等の状況

売掛先等の名称・住所	売掛金等の額	回収予定日	種類	回収方法
株式会社XXホーム 〇〇市△△町X-X-X	80,000 円	XX・9・25	貸付金	現金
	円	・		
	円	・		

事業を営む個人の場合で、売掛金や貸付金等今後収入になるものについて記入します。「種類」には売掛金、貸付金、未収金等の種類を、「回収方法」には現金、振込、手形、小切手等の方法を記入します。

満期日が1週間以上先の定期預金はその他(保険等)に記載します。

(2) その他の財産の状況

不動産等	内容	国債・株式等
自宅の土地家屋(尼崎市〇〇町X-X-X-XXX号室)		
車	ミニバン 神戸330cc	
	借入のために抵当権を設定しているもの等、担保として提供している財産を記入します。	
	〇〇生命保険 解約戻金50万円	
	A銀行〇〇支店 定期預金・10万円(満期日×△年×月)	

(3) 借入金・買掛金の状況

借入先等の名称	借入金等の金額	月額返済額	返済終了(支払)年月	追加借入の可否	担保提供財産等
〇〇〇銀行××支店	30,000,000 円	100,000 円	X△年 3月	可(否)	自宅の土地家屋
	円	円	年 月	可・否	



財産収支状況書

記入例(法人等の場合)

XX年 7月 1日

1 住所・氏名等

住所所在地	尼崎市〇〇町X-X-X-XXX号室	氏名称	〇〇建設株式会社
-------	-------------------	-----	----------

2 現在納付可能資金額

現金及び預貯金等	預貯金等の種類	預貯金等の額	納付可能金額	納付に充てられない事情
現金		80,000円	80,000円	運転資金 生活費
〇〇銀行△△支店	普通	70,000円	0円	運転資金 生活費
△△信用金庫××支店	当座	120,000円	0円	運転資金 生活費
株式会社△△上場株式100株		100,000円	100,000円	運転資金 生活費
現在納付可能資金額(A)			180,000円	

満期日が1週間以上先の定期預金は下の「5 財産等の状況」「(2) その他の財産の状況」に記入します。

分割納付金額が増減する場合は、その理由を記入します。

3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額(月額)

法人等	見込金額	個人	見込金額
収入		収入	
売上	1,520,000円	給与・報酬(手取)	
①収入合計	1,520,000円	年金・事業所得(1か月)	
支出		支出	
仕入	760,000円	食費	
従業員給与	170,000円	被服費	
役員報酬	250,000円	水道光熱費・通信費・新聞代(ネット料金含)	
家賃等	70,000円	こづかい・交際費等	
諸経費	100,000円	保険掛金	
借入返済	95,000円	その他ローン(事業用を除く)	
②支出合計	1,445,000円	医療費・教育費・養育費	
③納付可能基準額(①-②)	75,000円	家族等の収入・家族等からの借入等(マイナスで記入)	
		③納付可能基準額(①-②)	

それぞれの金額を記入します。

申請者(申出者)が法人等で事業を行っている場合は法人等にチェックを入れます。

4 分割納付計画(B)

月	分割納付金額	増減理由
7月	75,000円	
8月	25,000円	建設業免許の更新費用を要するため
9月	75,000円	
10月	75,000円	
11月	155,000円	貸付金の回収による入金(80,000円)があるため
12月	75,000円	
1月		
2月		

「徴収猶予申請書・換価の猶予申請書(申出書)」の猶予を希望する期間の終期と同じ

※分割納付金額は、3の③の欄を基に記載し、申請書(申出書)の「納付計画」欄へ転記

5 直近1年間の状況

①総収入	②総支出
	円

売掛金や貸付金等今後収入になるものについて記入します。「種類」には売掛金、貸付金、未収金等の種類を、「回収方法」には現金、振込、手形、小切手等の方法を記入します。

5 財産等の状況

(1) 売掛金・貸付金等の状況

売掛先等の名称・住所	売掛金等の額	回収予定日	種類	回収方法
A建築株式会社	500,000円	XX・7・25	売掛金	振込
有限会社〇〇工務店	180,000円	XX・8・10	売掛金	小切手
株式会社XXホーム	80,000円	XX・11・25	貸付金	現金

(2) その他の財産の状況

不動産等	会社事務所マンション(尼崎市〇〇町X-X-X-XXX号室) 資材置き場用地(XX県〇〇市△△町XXX)	国債・株式等	〇〇株式会社(関連会社) 未上場株式1株
車両	ミニバン 神戸330あXXXX、ローン有り	その他(保険等)	〇〇生命保険 解約返戻金50万円 A銀行〇〇支店 定期預金10万円(満期日×△年X月)

満期日が1週間以上先の定期預金はその他(保険等)に記入します。

(3) 借入金・買掛金の状況

借入先等の名称	借入金額	返済期日	追加借入の可否	担保提供財産等
〇〇リース	800,000円	X△年 5月	否	
〇〇銀行△△支店	9,600,000円	△△年 5月	否	会社事務所(尼崎市〇〇町X-X-X-XXX号室)、資材置き場用地(XX県〇〇市△△町XXX)

借入のために抵当権を設定しているもの等、担保として提供している財